



秋篠宮同妃両殿下がご来市に

「アジアデザイン国際会議」にご出席後、物質・材料研究機構をご視察



▶物質・材料研究機構をご視察された秋篠宮ご夫妻

10月14日、秋篠宮同妃両殿下がご来市になり、つくば国際会議場で行われた「第6回アジアデザイン国際会議」の開会式にご出席されました。

この会議は、アジアデザイン学会が1、2年ごとに開催している国際学術会議です。今回は、「知と感性と産業力の融合」をメインテーマに、28カ国と1地域から約1000人が参加して14日から4日間開かれました。開会式で秋篠宮殿下は、「デザインと感性科学に携わる内外の研究者の相互理解が一層深められ、今後の生活文化の向上に寄与していくことを願います」とお言葉を述べられました。



農産物を購入する来場者



▶特設ステージでの六斗囃子の舞

つくば物語 2003

-The カガイ 2003 Freunde-



▶花火をバックに観客を魅了していた独創的なダンス

11月1日、平沢官衙遺跡を会場に「つくば物語2003」が開催され、多くの家族連れなどが訪れました。会場の農産物フェアでは、市内の農産物の直売や、果物切花・苗木等の販売、そば部会によるそば打ちの実演などが行われました。また、高床式倉庫が一般公開され、職員の説明を熱心に聞く参加者の姿も見られました。

特設ステージでは、お囃子・太鼓・ガマの油売り口上が行われました。夕方からは、アフリカンドラム・ジャンベの演奏の後、「Freaky 2003 Freunde」(フレイキー)が上演され、花火の光と音を背景に、舞踊界トップで活躍中のダンサーによる演技が披露されました。

科学の不思議を発見!

-つくば科学フェスティバル 2003-



▶「鳥人間コンテスト」で鳥の目線を体験する少年

10月11・12日、つくばカピオで「つくば科学フェスティバル2003」が行われました。会場には、市内の小中高校・大学・研究機関など56団体、67のコーナーが設けられ、訪れた子どもたちはさまざまな実験や体験を通して

科学の不思議を楽しんでいました。また、会場外には燃料電池自動車(HONDA FCV)が展示され、水素と酸素の化学反応でモーターを動かして走る「未来の車」について、職員の説明を熱心に聞く来場者の姿も見られました。



▶夢のくるま!燃料電池自動車

障害者・高齢者・市民がスポーツ & レクリエーションで交流

「おひさまサンサンフェスティバル」

10月18日、中央公園で「おひさまサンサンフェスティバル2003」が行われました。青空の下、参加者は、市長とのじゃんけんゲームや宝探し、パン食い競争、大玉転がしとそれぞれの力を発揮していました。最後の競技の踊りでは、音楽に乗せて体を動かす、おひさまのような笑顔がいっぱいでした。フィールドの外では、一般の方も参加できる当てゲームや輪投げが行われていました。そのほかに、障害者や高齢者が工夫を凝らして制作した作品の展示・販売店が多数出て、多くの人でにぎわっていました。



▶おもしろそうなパンに向かって走る参加者たち

北条小学校が

「茨城県知事賞」を受賞

「第31回花と緑の環境美化コンクール」

北条小学校(南里宣之校長)が、「第31回花と緑の環境美化コンクール」で最高位の「茨城県知事賞」を受賞しました。

同校では、「環境は人をつくる」との考えの下、花のある美しい環境づくりを進めており、一昨年、昨年と「県議会賞」を受賞していました。

同校の花壇は苗をしっかりと育てることを基本にしているために、根付きがよく、きれいな花を長く楽しめることが特徴です。子どもたちと先生方が種をまき、みんなで大切に育てた花壇。子どもたちと先生の気持ちが一つになり、見事に開花したようです。



▶色とりどりに咲き誇る北条小花壇

並木中の 征矢さん、柴さん 大活躍!

-ジュニアオリンピック陸上競技大会-



▲柴奏子さん(左)と征矢茉莉子さん(右)

10月24日から26日、「第34回ジュニアオリンピック陸上競技大会」が横浜国際総合競技場で開催され、並木中学校(鷹巣誠校長)の征矢茉莉子さん(2年)が100mハードルで優勝、柴奏子さん(1年)が砲丸投げで4位と大活躍しました。

ジュニアオリンピック陸上競技会では、全国から選ばれた中学生が参加する陸上の学年別全国大会で、毎年秋に開催されます。

「今後は、夏の全国大会の4種競技でも優勝を目指したい」と征矢さん。柴さんは「夏の全国大会で、優勝したい」と、それぞれ抱負を話していました。